

## 令和2年度事業報告書

2020年7月12日～2021年4月30日

一般社団法人子どもアドボカシーセンターNAGOYA

### 1. 総会及び理事会の開催

- (1) 設立総会 2020年7月12日
- (2) 理事会 第1回理事会7月12日  
第2回理事会10月12日  
第3回理事会4月25日

### 2. 事業報告

- (1) 設立記念事業として子どもの声作文・動画募集

SNSでおとなには拡散されたが子どもの元には届かず応募がほとんどなかった。

実施期間：設立総会～8月31日

- (2) なごや子どもの権利条例の普及啓発に関する意見聴取（委託事業）

名古屋市がなごや子どもの権利条例パンフレットを作るにあたって、子どもにわかりやすく、手に取って読んでみたいと思えるものにするためにどうしたらよいか子どもたちから意見聴取した。小学生からはトワイライトスクール、子ども食堂、児童館で、中高生世代からは児童館や学習支援の場で、わかりにくい言葉や言葉と合わないイラストに対してたくさんの声が寄せられた。その声はパンフレットに生かされ、特にティーン版は大幅にイラストが変更された。パンフレットは当初学年で分かれていたが、「かんたん版」「くわしい版」「ティーン版」とし、子どもが読みやすいものを選べるようにした。

実施期間：2020年9月4日～12月3日

意見聴取数：小学生延べ78名、中高生世代延べ34名、保護者・支援者延べ34名

収入：299,575円

支出：300,128円



(3) 子どもアドボケイト養成研究プロジェクト事務局運営（委託事業）

子どもアドボカシー研究会が主催する子どもアドボケイト養成研究プロジェクトの事務局として、基礎講座、実践講座のプログラムづくり及び認定の仕組みを作る事務局運営を行った。

実施期間：2020年9月1日～2021年3月31日

収入：180,000円

支出：180,000円

【資料1-1】養成研究プロジェクト報告書

【資料1-2】基礎講座開催要綱

(4) こどもフォーラムとの連携協力

地域福祉リーディングモデル事業のワーキング委員として参加し意見を出した。

・10月9日 すべての子どものアドボカシーとは

このワーキングの意見交換を元に理事会で以下の5つの目標を作った。

**「すべての子どものアドボカシーを実現するための5つの目標」**

1. 子どもの権利と子どもアドボカシーの理解を広げるための普及・啓発  
パンフレット、SNS（LINE、ツイッターなど）を利用して
2. モデル事業づくり（実践事例を記録に）  
拠点づくり：ワンストップとして、居場所として（ピアアドボカシーの場）  
ピアの場に寄り添う丁寧なおとなアドボケイトの育成  
システムアドボカシー：一人一人の子どもの声から政策提言へ
3. 連携とネットワーク  
色々な地域団体とつながって理解を広げていく
4. 資金調達  
基盤事業の構築：アドボケイトの実践の場（児童館などフォーマルアドボカシー分野）を確保しながら資金も確保できるようなもの
5. 子どもアドボケイト養成

・11月6日 子どもの権利擁護機関のあり方

トワイライトスクールに関する個別の子どもの声を子どもの権利の視点で検討するなどし、政策提言（システムアドボカシー）につなげるものとした。

(5) 政策提言など

・2月26日 名古屋市子どもの権利擁護機関「なごもっか」及び子ども青少年局へ政策提言書提出

【資料2】名古屋市子ども青少年局・なごもっか宛政策提言書

・3月29日 「なごもっか」権利擁護委員との意見交換会実施

## 令和2年度 損益計算書

2020年5月1日から2021年4月30日まで

一般社団法人子どもアドボカシーセンターNAGOYA

(単位：円)

科目	金額 (円)	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	105,000	
2. 受取寄附金		
受取寄附金	526,521	
3. 受取助成金等		
名古屋市意見聴取委託事業	299,575	
熊本学園大学委託事業	180,000	
4. 事業収益		
講師事業収益	30,000	
5. その他収益		
書籍売上	15,200	
受取利息	2	
経常収益計		1,156,298
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	314,600	
人件費計	314,600	
(2) その他経費		
謝金	156,000	
旅費交通費	12,960	
消耗品費	6,695	
賃借料	10,100	
印刷費	4,663	
雑費	110	
その他経費計	190,528	
事業費計		505,128
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
法人設立諸経費	113,900	
法人設立諸経費(謝金)	30,000	
法人市民税	29,100	
書籍代	33,088	
消耗品費	14,037	
旅費交通費	4,920	
印刷費	1,340	
通信費	1,400	
謝金	2,000	
研修費	10,000	
会費	10,000	
雑費	736	
その他経費計	250,521	
管理費計		250,521
経常費用計		755,649
当期正味財産増減額		400,649
前期繰越正味財産額		0
次期繰越正味財産額		400,649

# 令和2年度 貸借対照表

令和3年4月30日現在

一般社団法人子どもアドボカシーセンター-NAGOYA

科目・摘要	金額 (円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
普通預金 東海ろうきん名古屋駅前支店	477,968		
小口現金	1,851		
未収入金	2,000		
流動資産合計		481,819	
2 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			481,819
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払い金	81,170		
流動負債合計		81,170	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			81,170
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増額		400,649	
正味財産合計			400,649
負債及び正味財産合計			400,649

監査の結果、上記のとおり相違ありません。

令和3年6月3日

監査

鈴木有男 

小学生から18才までのみなさんへ

# あなたの思いを 聞かせてください！

日ごろ思っていること  
最近感じたこと  
大人や社会に対して伝えたい  
ことなど  
自由に作文や動画で  
表してみませんか

日ごろの思いや  
聞いて欲しいこと  
などを表してください。  
この機会にあなたの思いを  
聞かせてください！

・コロナで思うことが色々ある！  
・学校はじまったけど校則ってどうなの？  
・夏休みこれやりたいからきいて！

## 10作品に賞品贈呈！

選ばれた方には3,000円分のQOUカードを贈呈。  
作品はホームページに掲載させていただきます。

募集締切

8月31日(月)  
24:00まで

### <応募方法>

必ず、①名前、②年れい、③住所を書いてお送りください。

★作文800文字以内

郵送の場合：〒453-0001名古屋市中村区那古野1-4-17嶋田ビル203伊勢三河ネットワーク内まで

メールの場合：事務局メールアドレス child.adv758@gmail.comまで

対応可能ファイル：Word・Excel、メモ帳、PDF

★動画3分以内

Twitter、Instagramのいずれかで「#子どもアドボカシーNAGOYA」を付けて投稿してください。

または、事務局メールアドレス child.adv758@gmail.comまでお送りください。

クラウドからのダウンロードをご希望される場合は URLなどをお送りください。

### <募集対象>

小学1年生～18歳まで

### <子どもアドボカシーセンターNAGOYAとは>


子どもアドボカシーとは、子どもが話したいことを自ら話せるように支援したり、必要な場合には、子どもの依頼または承諾を得て子どもの思いや意見を代わって表明することです。そして、子どもの側に立って子どもがそうできるように働きかけたり、支援したりする人を子どもアドボケートといいます。子どもアドボカシーセンターNAGOYAでは、東海3県をエリアとし、子どもアドボカシーをもっと広げていこうと活動しています。


### <主催／お問い合わせ>

一般社団法人子どもアドボカシーセンターNAGOYA

〒453-0001名古屋市中村区那古野1-4-17嶋田ビル203伊勢三河ネットワーク内

child.adv758@gmail.com

 @childadv\_NAGOYA

 childadv\_nagoya